

3

めざすべき将来像

地域づくりの基本課題を踏まえ、ビジョンの展望年次である2025年までにめざすべき4つの将来像を設定した。

安心して暮らし続けられる地域

暮らしや子育てに必要な生活環境が確保され、地域住民が安心して暮らしていけるとともに、都市住民が移住しやすい地域

めざすべき将来像が達成された状態

医療、教育、商業など暮らしや子育てに必要な生活環境が確保され、安心して暮らすことができている。
公共交通などが確保され、高齢者の通院や高校生の通学が便利になっている。
都市住民が安心して本格的な田舎暮らしを始める環境が整っており、二地域居住や退職後の就農など新しいライフスタイルを多くの人が実践している。

愛知の産業活動の一翼を担う地域

三河・遠州・南信州などに集積している幅広い産業分野の関連企業が立地するとともに、観光関連産業や農林水産業を含め多様な就労の選択肢の中で地域住民が活躍できる地域

めざすべき将来像が達成された状態

輸送機械関連産業や農商工連携関連産業などが三河山間地域にも広がっていると同時に、企業の研究部門や研修部門がいくつも立地し、成果が生まれている。
夏季冷涼な気候や豊富な森林資源などを生かした農林水産業が活発に営まれている。
地域内だけでなく、近隣の都市地域に通勤することで、製造業や観光関連産業、農林水産業など多様な産業分野において、正社員、パート、アルバイトなど、それぞれの状況に合わせた多様な就労が可能となっている。

個性豊かな魅力が誇れる地域

地域の個性豊かな魅力が都市住民から注目されるとともに、地域住民にとってもこの地域での暮らしに対して愛着心や誇りが一層持てる地域

めざすべき将来像が達成された状態

各地域に伝わる歴史や文化などの地域資源が磨き上げられ、地域で暮らすことに対して誇りを感じている。
観光関連産業が積極的に進出し、エコツーリズムやグリーンツーリズムなど特色ある観光メニューが多くの観光客を集めているとともに、地域の素材を生かした数多くの特産品が販売され、人気となっている。
四季の移ろいの中、ゆとりや癒しが感じられる。

愛知の環境を支える地域

県土の保全や水源のかん養など、森林、農地、河川が持つ多面的機能が十分に発揮されるとともに、生物多様性が保全され、三河山間地域だけでなく、都市地域にとっても大きな役割を果たしている地域

めざすべき将来像が達成された状態

農林水産業が活発に営まれることによって、森林、農地、河川が適切な状況に管理され、自然災害の防止や水源かん養、二酸化炭素の吸収、良好な景観の形成など、三河山間地域だけでなく、都市地域にとっても大きな役割を果たしている。
自然環境が適切に保全され、多様な生物が生息している。
森林保全や棚田保全など地域の課題の解決に企業やNPOが積極的に関わっている。